

(様式第2号)

事業所名 グループホーム さくら

目標達成計画票(事業所記入)

作成日: 平成 22年 9月 20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	52	家庭的な雰囲気ではない。	少しでも家庭的な玄関にする。	インテリアや、物の配置で家庭的な雰囲気を作る。	3ヶ月
2	4	定期的に会議は開いているが、家族の方のみであった。	近隣の方や、行政の職員の参加により、会議の活性化を図る。	家族や地域住民の参加を呼びかける。	12ヶ月
3	2	施設側から町の行事に参加することはあっても、近隣の方々が立ち寄れる環境になっていない。	近隣の方々に施設に対する理解を得る。	・「さくら便り」を近隣の方々に配布する。 ・さくらでの行事がある時は、事前に知らせお誘いする。	12ヶ月
4	35	さくら単体での避難訓練を行っていない。	地域住民への参加協力を得て、さくら単体での避難訓練を行なう。	広報活動を行い、近隣住民への参加を呼びかける。	ヶ月
5	40	利用者が食事に関わる機会が少ない。	食事に関わる機会を増やす。	個々に合った作業を手伝っていただく。	ヶ月
6	6	・鍵をかけている事で、利用者が自由に出入り出来ない環境にある。 ・周辺の環境が悪く、利用者の安全確保の為、鍵を開ける事が出来ない。	利用者に抑圧感のない生活を送っていただく。	・職員の人員増員 ・施設外に出る機会を増やす。	ヶ月

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加してください。